年末年始休暇について

いつも本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

年末年始休暇の設定方法についてご案内いたします。

●年末年始休暇設定の種類について

以下の2つの方法があります。

- ・休暇区分設定にて「年末年始休暇」という休暇を作成し、スケジュールに割り当てる。
- ・休みとしたい日を「祝日設定」で祝日登録し、休日としてのスケジュールを登録する。

●休暇区分設定を使用する場合

「年末年始休暇」を作成し、スケジュールに割り当てます。

スケジュール欄には「年末年始休暇」の名称が表示されます。

そのため、通常の休日と年末年始の休暇との違いが分かりやすくなります。

日別	別データ													
編集	日付	締	認	スケジュール	勤務日 種別	出勤	退勤	休憩 開始	休憩 終了	外出 開始	外出 終了	所定	所定外	残業
Ø	01/01 (±)			(年末年始休暇)	法定外休日									
Ø	01/02(日)			(年末年始休暇)	法定休日									
Ø	01/03 (月)			(年末年始休暇)	法定外休日									
Ø	01/04(火)													
Ø	01/05 (水)													

また、タイムカードの日数集計の箇所で「年末年始休暇」として取得日数の表示/管理が可 能です。

日数	集計																					-						
平日	休日	遅刻	早退	有体	木 代体	K 3	マ勤 子(の看護	休暇		介調	雙休暇	盾	前産	後休業	育児休	業	介護	休業	労災休	業 2	公伊 年	末年始	休暇	休	暇詳約	- 表示	
0.0	0.0	0	0	0.0 (残	9.0)0.0 (残	0.0)	0.0 0.0/	0H (列	曵 0.0) 0.0) / O⊦	┥(残(0.0)		0.0	0	0.0	.0 (残	0.0)	C	.0	0.0		3.0				
日短	別データ	7																										
						味明堂	해왔으			(1 .58	件和				波古	राष्ट्रांत	ार्ट्स	#0	40	#0	休日	休日	休日				光田	
編集	E	付	締	認	スケジュール	区分	種別	出勤	退勤	開始	終了	所定	所定外	残業	所定	所定外	残業	所定	所定外	残業	深夜	深夜	深夜	遅刻	早退	休憩	合計	
						<u>^</u>	^			^	-				^	^	^	-	^	^			- 7 2				^	
Ø	01/01	(±)			(年末年始休暇)		法定外休日																					

・休暇区分設定の加算タイプ/減算タイプについて

加算タイプの「年末年始休暇」

管理者で設定する、毎年の年末年始のスケジュールに便利にご利用いただけます。

減算タイプの「年末年始休暇」

年末年始休暇が会社指定の決まった日ではなく、従業員が自由に利用できる場合、上限日数 を管理者が毎年付与いたします。

また、従業員が休暇の申請をする際にも、付与した上限日数以上の休暇申請ができないよう にすることも可能です。

設定では、下記画像の赤枠箇所[負数の許可]にチェックが必要です。

🔅 休暇区分登録 ?	
基本情報	
名称 (必須):	年末年始休暇
半休:	○ 使用する ● 使用しない
休暇取得による休暇数の計算方法:	● 減算 ○ 加算
振休付与:	○ 振出スケジュール付与で振休付与
	時間 分以上の勤務で半日付与
	時間 分以上の勤務で1日付与
	● 増減しない
負数の許可:	☑ 0日を切る場合は取得不可とする

☞夏期休暇や年末年始休暇のような全社一斉の休暇を設定できますか?

>>>詳しくはこちら

●祝日設定を使用する場合

設定 > その他 > 祝日設定にて年末年始の休暇を祝日として登録する。

◎ 祝日登録 ?	
基本情報	
所属(必須):	全ての所属
日付(必須):	2022/01/03
祝日名(必須):	年末年始休暇
	登録

自動スケジュール設定で祝日に対して休日のスケジュールが割り当たるように設定してあれ ば、祝日登録されている日は休日のスケジュールが反映されます。

自動スケジュール設定をしていない場合、手動で休日のスケジュール(例:公休)を割り当 てます。

前述の●休暇区分設定を使用する場合と比べて、休暇区分を新たに作成する必要がないため、日数集計に休暇の項目が増えることを懸念される企業様向けとなります。 「祝日設定」にて毎年、年末年始休暇としたい日を祝日登録する必要がございます。

☞祝日(会社独自の休日)を登録するにはどうすればよいですか??

>>>詳しくはこちら

適している方法で年末年始休暇についてご設定ください。

以上